

《自然》

問 1. 2015 年 3 月に「甕島長目の浜及び潟湖群の植物群落」が国の天然記念物に指定された。また、2020 年の 4 月に「指宿市知林ヶ島のトンボロ」が県の天然記念物に指定された。潟湖とトンボロの特徴を述べ、甕島と知林ヶ島に存在する潟湖とトンボロについて、200 字程度(160 字以上 240 字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の 3 つのキーワードを使用すること。

「クロマチウム」

「里」

「満潮時」

【解答例】(230 字)

潟湖は、かつて海だった海域が砂州や礫州によって外海と隔たれ、淡水や汽水になった湖のことを、トンボロは、島が他の陸地と砂州で繋がっている場合の砂州のことを言う。甕島の長目の浜には、なまこ池、貝池、鋤崎池、須口池の潟湖が連なり、貝池には数十億年前に出現したと考えられているバクテリアの仲間のクロマチウムが棲息している。トンボロは甕島の里と知林ヶ島が有名で、里のトンボロは集落が存在するほど幅が広いのに対し、知林ヶ島のトンボロは細長く、満潮時には水没する。

《歴史》

問 2. 鹿児島県現代史について、200 字程度(160 字以上 240 字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の 3 つのキーワードを使用すること。

「島尾敏雄」

「朝潮太郎」

「泉芳朗」

【解答例】(236 字)

太平洋戦争末期、魚雷艇震洋隊隊長島尾敏雄は出撃命令を待っていたが、終戦となった。戦後、北緯 30 度線以南の南西諸島は米軍統治下に置かれ、1952 年トカラ列島、1953 年奄美群島が本土復帰した。この間生活難などから朝潮太郎らが密航して本土に渡った。朝潮は第 46 代横綱になり、島尾は県立図書館奄美分館長を務めた。詩人泉芳朗は復帰協議会議長として復帰運動の先頭にたった。断食闘争を世界にアピールし、奄美のガンジーと呼ばれている。復帰の時の名瀬市長であった。朝潮と泉は徳之島出身である。

《文化》

問3. 霧島市内にある二カ所の神宮、それぞれの特徴について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「島津吉貴」

「国宝」

「初午際」

【解答例】(221字)

霧島田口の霧島神宮は天孫降臨神話に由来する社で、現在の社殿は第4代薩摩藩主・島津吉貴が寄進した。このうち本殿、幣殿、拝殿は令和4年、建造物としては鹿児島県内初の国宝に指定されている。本殿の龍柱をはじめ建物に施された彫刻、絵画など色鮮やかな装飾が高く評価された。隼人町の鹿児島神宮は正八幡、国分八幡宮、大隅一の宮とも呼ばれる。本殿は県内最大の木造建造物として県の有形文化財。2月、飾り立てた多くのシャンシャン馬と踊り連が繰り出す初午祭で賑わう。

《産業経済》

問4. 高度成長期からバブル期前まで(1950～84年)の大隅半島の開発、産業経済動向について、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「新大隅開発計画」

「笠野原」

「柴田亜衣」

【解答例】(233字)

農業振興策として1955年、笠野原のシラス台地に国営畑地灌漑事業が実施され、食糧供給基地へと変革を遂げた。金丸知事県政になると、志布志湾を埋め立て石油化学等の工業用地を造成する「新大隅開発計画」が打ち出された。公害を懸念する住民の反対等から、規模を大幅に縮小し農業重視の内容に修正されたものの、飼料コンビナートや畜産基地等、本県の畜産業を支える基盤となった。1984年には大隅半島唯一の大学である鹿屋体育大学が新設され、アテネ五輪競泳金メダリストの柴田亜衣選手らを輩出している。

《地域》

問5. 以下の地域に関して次の問に答えなさい。

【1】大崎町に関する文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

大崎町は、大隅半島の東に位置する人口約1万2,000人の町である。

養殖ウナギや鹿児島黒牛で知られるほか、県内一の生産量で「夏姫」としてJAブランドの産地指定になっている完熟マンゴーや、日本一の生産量を誇る①パッションフルーツの産地となっている。

志布志湾に面する白砂青松の海岸線は、日南海岸国定公園内に位置し、②くにの松原と呼ばれ、自然豊かで町民の憩いの場となっている。

また、町内には県内2番目の大きさの古墳で、国の重要文化財になっている横瀬古墳や、同じく国の重要文化財である銅鏡がある③都萬神社といった名所がある。

近年では、2015(平成27)年に町村の部で④ふるさと納税額日本一や、2006～2020(平成18～令和2)年度の間に⑤リサイクル率日本一を14回達成するなど、全国からも注目を集める町となっている。

【2】曾於市の紹介を、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「全国和牛能力共進会(特別区)」

「岩川八幡」

「天然記念物」

【解答例】(211字)

曾於市は、自然と気候に恵まれ農業や畜産が盛んである。ゆずの生産が県内一と知られる一方、和牛の産出額も県内で2位となっており、今年行われた全国和牛能力共進会(特別区)では、曾於高校が首席を獲得した。

岩川八幡では、900年の伝統を持ち県下三大祭りの一つでもある弥五郎どん祭りが毎年11月に行われており、県内外から多くの見物客が訪れる。

大淀川源流の澄みきったせせらぎなど自然に囲まれる本市は、多くの景勝地があり、溝ノ口洞穴は、2021年3月に国指定の天然記念物になっている。